

蒲郡の人気施設「竹島水族館」を活かしたチームビルディング

『株式会社竹島水族館』のダイバーシティマネジメント。
個性ゆたかな社員(魚)の夢を実現するための『働き方』をチーム対抗で提案!

フィッシュ キャリアビジョン

竹島水族館人気キャラの「魚歴書」から
想像力を働かせながら、
今後の「魚」キャリアビジョンを
チームで考案。

チームでおたがいのイメージを
表現しあうことで、
仲間の理想や価値観を理解。

キャリアに関する理論なども学び、
考えることで、自身のキャリア
開発への気づきを得る。



竹島水族館「魚歴書=魚の履歴書」を参考に、その魚の立場になって、どのようなキャリアを実現したいのか、想像力をふくらませ、チームで考えましょう。

感性ワークシート <キャリアを考える際の4つの視点>

このお魚は、竹島水族館を
どんな場所にしたいと思っている?
組織への貢献・社会への貢献

このお魚はだれに貢献したいと
思っている?
竹島水族館の仲間・来場するお客様

実現したい
キャリアとは?

このお魚が、ほしいものは?
物・資産・社会的地位など

このお魚は、将来どんな自分に
なりたいと思っている?
性格・価値観など、内面的なもの



講師

中小企業診断士
キャリアコンサルタント
水野 輝彦さん
TERUHIKO MIZUNO

金融機関にて約10年間、個人・法人営業、創業支援、経営支援業務を担当したのち、2011年に中小企業診断士事務所「オフィス・インサイドアウト」を開業。人材や組織の活性化を主テーマに、企業の経営コンサルティングや研修・セミナー講師業務を行っている。中小企業診断士として、上位方針や経営者目線を重視しつつ、キャリアコンサルタントとして、個人の働きがいやキャリア育成の視点を調和させた経営コンサルティングや研修・セミナーはわかりやすい、経営や仕事に活かすことができる、と定評がある。民間企業だけでなく、経営者、公的機関、金融機関など、幅広い業界を対象に、年間100回以上の講師実績があり、その分野は組織活性化からリーダーシップ・コミュニケーション・マネジメント研修、財務研修など幅広く対応している。

フィッシュ・キャリアビジョン

「フィッシュ・キャリアビジョン」プログラムの流れ(参考例)

1 プログラムの趣旨説明

「フィッシュ・キャリアビジョン」の目的と基本ルールを説明。
代表的なキャリアの理論をシンプルな形で理解します。

2 担当する魚の決定

各チームのキャリアビジョン制作を担当する「魚」を決めます。

3 感性ワークシートの 仮制作

担当魚の魚歴書を参考にしながら、担当魚の
理想のキャリアを想像し、無作為に集めた雑誌の
画像などを切り抜き、コラージュ作品のように
感性ワークシートに仮置きします。



4 担当魚を現場で観察

実際に竹島水族館を訪問し、担当魚を観察。
他魚との差別化ポイントを確認し、現場でつかんだ
情報を加味して、感性ワークシートを
コラージュ作品として完成させます。



5 チームミーティング

画像イメージから導きだされた担当魚のキャリアビジョンを
ひと言で表すコピーを決定。感性ワークシートの中央に記載し、
その結論にいたったストーリーをチーム全員で統一します。

6 プrezentation

キャリアビジョンの解説と、感性ワークシートのコラージュや
コピー、ストーリーについてチームプレゼンをしていただきます。

7 チームでの振り返り

チームで「フィッシュ・キャリアビジョン」を振り返って、
感想や気づきを参加者全員で共有します。



「フィッシュ・キャリアビジョン」お問い合わせ

担当／